■機能一覧表

Type S：■基本　■オプション　　Type M：◆基本　◆オプション　　Type L：●基本　●オプション

外線通話

外線発信
- ■◆●外線発信
- ■◆●電話帳
- ■◆●短縮ダイヤル
- ■◆●リダイヤル
- ■◆●発信履歴(サーチリダイヤル)
- ■◆●リトライ
- ■◆●スーパーリトライ
- ■◆●ワンタッチダイヤル
- ■◆●チェーンダイヤル
- ■◆●ワンタッチチェーンダイヤル
- ■◆●プリセットダイヤル
- ■◆●サービスクラス
- ■◆●外線発信規制
- ■◆●特定番号自動付加発信
- ■◆●特定番号迂回発信
- ■◆●ボタン指定捕捉

外線着信
- ■◆●外線着信応答
- ■◆●テナント外外線着信応答
- ■◆●ダイレクトインライン（DIL）
- ■◆●ダイレクトインダイヤル（DID）
- ■◆●ダイヤルイン（DI）
- ■◆●電話／FAX自動切替
- ■◆●外線お待たせメッセージ
- ■◆●外線着信音識別
- ■◆●外線別着信音指定
- ■◆●外線個別着信
- ■◆●スライド着信
- ■◆●着信警報
- ■◆●ミューティング
- ■◆●通話中外線着信通知
- ■◆●FAX受信通知
- ■◆●警察・消防発信時の呼び返し対応

外線保留・転送
- ■◆●外線保留
- ■◆●保留警報
- ■◆●外線保留応答
- ■◆●外線転送
- ■◆●不完全転送呼の発呼者戻し

外線その他
- ■◆*1●*1ナンバー・ディスプレイ対応
- ■◆*1●*1ネーム・ディスプレイ対応
- ■◆●留守番モード
- ■◆●外線3者通話
- ■◆●聴話
- ■◆●テナント
- ■◆●通話料金管理
- ■◆●3分アラーム
- ■◆●外線フッキング
- ■◆●トーン切替
- ー◆●バーチャルライン方式

内線通話

内線発信
- ■◆●内線発信
- ■◆●内線音声呼出
- ■◆●内線ホットライン
- ■◆●リセットコール
- ■◆●リセットコール割込通話
- ■◆●内線キャンプオン

内線着信
- ■◆●内線着信応答
- ■◆●代理応答
- ■◆●ページング応答
- ■◆●内線ハンズフリー応答
- ■◆●内線代表
- ■◆●内線一般着信

内線保留・転送
- ■◆●内線保留
- ■◆●内線パーク保留
- ■◆●内線転送
- ■◆●不在転送
- ■◆●話中・応答遅延転送

内線その他
- ■◆●内線着信拒否
- ■◆●不在表示
- ■◆●内線3者通話
- ■◆●内線フッキング
- ■◆●内線ワンタッチ呼出/話中表示(DSS/BLF)
- ■◆●内線PBダイヤル送出
- ■◆●通話相手番号/名称表示
- ■◆●内線電話帳

ネットワーク
- ■◆●ISDN(INSネット64)回線収容
- ■◆●VPN対応
- ■◆●IP電話(050)サービス対応
- ー◆●OD専用線収容
- ー◆●LD専用線収容
- ー◆●専用線統一番号方式
- ー◆●公ー専ー公接続
- ー◆●システム間接続
- ■◆●W-VPN対応

その他

システム機能
- ■◆●夜間切替
- ■◆●留守録ユニット(RECU)
- ■◆●ボイスメモ(VMU)
- ■◆●リモート操作
- ■◆●携帯ブラウザ連携*2
- ■◆●単独電話機収容
- ■◆●ドアホン接続
- ■◆●外部スピーカー接続
- ■◆●高音量ベル接続
- ■◆●リモコン
- ■◆●BGM
- ■◆●センサ接続・不在時自動ハンズフリー
- ■◆●外線断線アラーム
- ー◆●3時間バッテリー
- ■◆●事業所用PHS
- ■◆●IP内線
- ■◆●無線LAN端末収容
- ■◆●ネットワークカメラ連動
- ー◆●長距離内線
- ■◆●電話機ーPC連動
- ■◆●来客受付システム
- ■◆●緊急地震速報連動
- ■◆●省電力モード、電話機エコモード
- ■◆●リモート保守管理*2
- ■◆●ET-iA電話機接続

電話機機能
- ■◆●オンフックダイヤル
- ■◆●スピーカー受話
- ■◆●外線／内線ハンズフリー
- ■◆●イヤホンマイク接続
- ■◆●通話録音端子
- ■◆●電子ボリウム
- ■◆●キー押し確認音
- ■◆●プログラマブルキー
- ■◆●なんでもワンタッチボタン
- ■◆●タイムアラーム
- ■◆●簡易出退表示

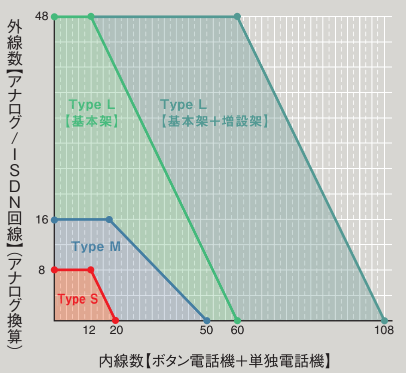
*1 アナログの場合はオプションとなります。
*2 主装置がインターネットに接続できる環境が必要です。
※上記の機能を利用する場合には、あらかじめ工事者による設定が必要です。販売店にご相談ください。

■仕様一覧表

機種名			Type S		Type M		Type L 基本架		Type L 基本架＋増設架	
回線容量（最大）	外線	INSネット64	4		8		24		24	
		アナログ	8		16		48		48	
		ひかり電話オフィスタイプ(チャネル数)*3、*4	8		16		48		48	
		IP電話(チャネル数)*3	8		16		48		48	
	内線	ボタン電話機	18	合計 20	48	合計 50	56	合計 60	104	合計 108
		アナログコードレス電話機(CLS)	4		4		4		4	
		ディジタルコードレス電話機(DCLS/DCLL)	合計		合計		合計		合計	
		ディジタルハンドルコードレス電話機(DHCL)	4		8		8		16	
		IP電話機(IPSD/IPLD)	12		48		56		104	
		単独電話機/FAX	14		50		60		108	
		事業所用PHS 親機	3		12		14		24	
		事業所用PHS 子機	12	合計 12	78	合計 78	78	合計 78	78	合計 78
		無線LANデュアル端末	12		78		78		78	
	収容回線数の目安【外線数＋内線数】*5		20		50		60		108	
寸法（幅×奥行き×高さ:mm）/質量	主装置		395×130×320 / 約4kg		500×130×320 / 約5kg		477×216×510 / 約18kg		477×216×772 / 約 28kg	
	電話機	標準電話機(SD)、IP電話機(IPSD)	174×251×91(ローポジション時:10度) /905g							
		アナログコードレス電話機(CLS) 親機	170×120×35(アンテナ含まず) /295g							
		アナログコードレス電話機(CLS) 子機	48×39.5×180(アンテナ含まず) /188g							
		ディジタルコードレス電話機(DCLS) 親機	81×142×29(アンテナ含まず) /120g							
		ディジタルコードレス電話機(DCLS) 子機	47×19×138(アンテナ含まず) /85g							
		ディジタルコードレス電話機(DCLL) 親機	81×142×29(アンテナ含まず) /120g							
		ディジタルコードレス電話機(DCLL) 子機	48×39.5×180(アンテナ含まず) /174g							
		ディジタルハンドルコードレス電話機(DHCL) 親機	174×251×104(ローポジション:10度、アンテナ含まず) /725g ※高さは子機を含む							
		ディジタルハンドルコードレス電話機(DHCL) 子機	48×39.5×180(アンテナ含まず) /174g							
使用電源			AC100V±10%							
最大消費電力			58W		160W		180W		320W	
環境条件			周囲温度:0〜40℃、相対湿度:20〜85%(結露なきこと)							

*3 ひかり電話オフィスタイプとIP電話サービスは混在収容できません。
*4 ユニットごとにひかり電話オフィスタイプの契約が必要です。
*5 外線数はアナログ換算、内線数はボタン電話＋単独電話機数。使用するユニットにより回線数は少なくなる場合があります。

■収容回線数の目安



※収容回線数は、オプションなどの搭載状況により異なります。

●本カタログに記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

安全に関するご注意	正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。本製品をより良い状態でご利用いただくために、保守契約をお勧めいたします。

- 製品仕様は、改良のため変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なおご不明な点は、当社担当営業にお問い合わせください。
- カタログ写真の色は印刷による表現のため、実際の製品の色と多少異なる場合があります。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト
http://www.hitachi.co.jp/network/

■ インターネットでのお問い合わせ
http://www.hitachi.co.jp/network/contact/

株式会社 日立製作所　情報・通信グループ　通信ネットワーク事業部

PRINTED WITH SOY INK　本カタログは環境に配慮し、植物性大豆油インキを使用しています。

CA-794 | 2009.9
Printed in Japan(H)

日立マルチコミュニケーションシステム

HITACHI
Inspire the Next

integral-E

Multi communication system

uVALUE with Harmonious Computing

ビジネスコミュニケーションに、もっとEを。

integral-E

Multi communication system

日立マルチコミュニケーションシステム「integral-E」シリーズが、あなたのオフィスにもたらすもの。
それは、ビジネスコミュニケーションをより簡単にする“Easiness”、通信コスト削減へと導く“Economy”、
そして会社の成長に柔軟に対応できる拡張性“Extension”。
この3つのEをトータルに提供することで、これからのビジネスにふさわしいコミュニケーション環境を実現します。

Easiness
もっと簡単に、便利に
P3

Economy
さらにお得に、自由に
P9

Extension
より柔軟に、多機能に
P11

integral-Eシリーズ

お客さまのオフィス環境に合わせたラインアップを用意しました。

Type S　Type M　Type L

加速するビジネスをサポートし続ける「integral-E」のおすすめ機能

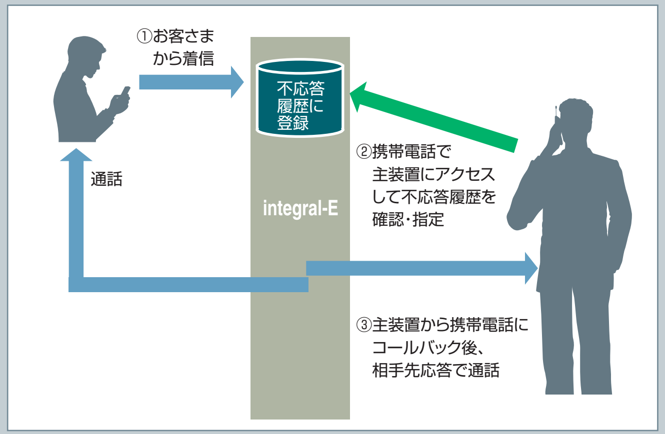
携帯ブラウザ連携機能

オプション

外出先からでも携帯電話のブラウザ機能を使って、さまざまな操作や設定ができます。

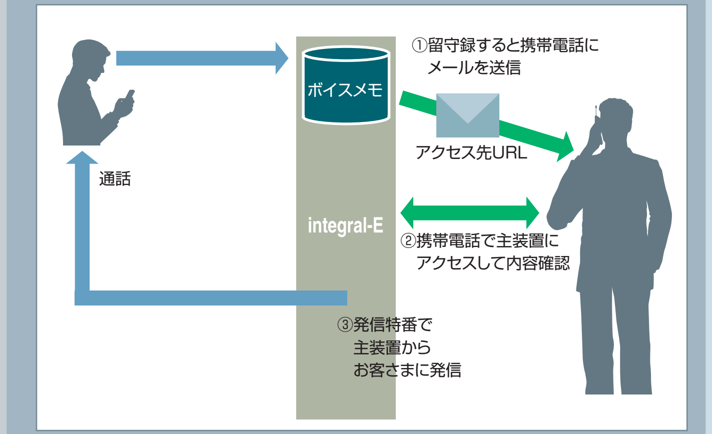
Check & Call

外出先の携帯ブラウザを利用して不応答履歴を確認。履歴の中のお客さまを指定すると、主装置から携帯電話にコールバックがあり、そのまま指定したお客さまと相手先応答で通話できます。



Information & Call

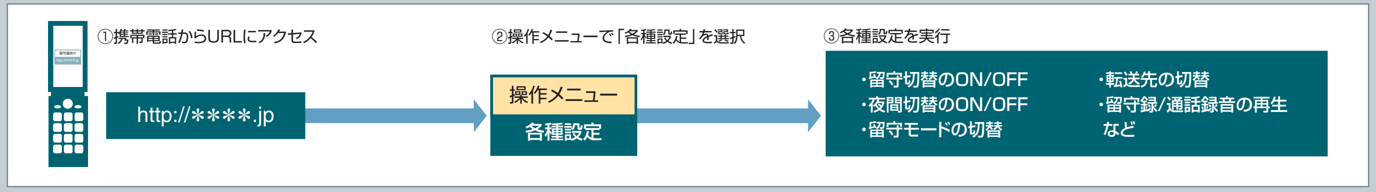
不在中の着信を外出先までメールでお知らせします。携帯電話のブラウザ機能を使って録音内容を再生し、お客さまに発信して通話ができます。



※初期搭載している留守録ユニット（RECU）使用時でも、携帯電話からアクセスして留守録の再生や発信ができます。

リモート設定

携帯電話からブラウザ機能を使って各種機能の確認および設定変更、不応答履歴、用件メッセージの再生などが行えます。



※本機能を利用するには、主装置がインターネット接続できる環境が必要です。
※本機能の利用には、別途携帯電話のパケット通話料がかかります。

充実の録音機能

オプション

メモ代わりの通話録音から記録としての保存管理まで、ビジネスホンに求められる多彩なニーズにお応えします。

留守録機能

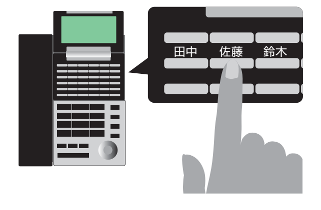
夜間や休日など不在時の着信は、主装置のメモリーに録音しておくことができます。同時に複数の回線に着信しても対応できます。

通話録音機能

大切なお客さまとの会話を、通話録音して保存することができます。不在者への伝言は、その不在者の個人ボックスに保存できます。「Check & Call」や「Information & Call」との連携で通話録音も可能。外出先でメモが取れない場合などに、特に便利です。

指定のボックスに保存

不在者への伝言は、その不在者の個人ボックスに保存できます。



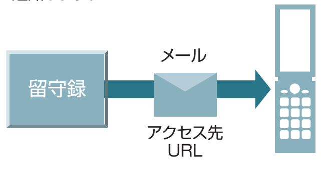
録音通知機能

不在中、お客さまからの着信を留守録すると、指定の携帯電話などにメールまたは電話で通知します。

※メールによる通知は、ボイスメモ利用時のみ。

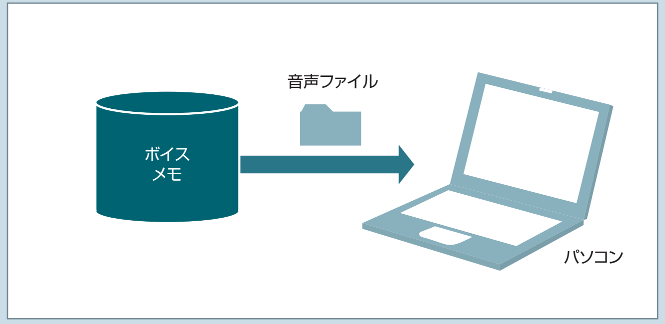
録音通知（携帯ブラウザ連携機能）

録音されたことを、携帯電話へメールで通知します。



録音内容をパソコンで管理

録音した内容はファイルとしてパソコンに保存にできます。さらに、専用アプリケーションで、録音データの管理や再生が行えます（ボイスメモ利用時）。



選べる録音メモリー

留守録や通話録音に使用する2種類のメモリーを用意しています。標準ユニット「RECU」（最大2時間*1）、ボイスメモ「VMU」（72時間）を選ぶことができます。

	RECU	VMU
1回路あたり録音時間	1時間	72時間
1回路あたりの通話路数	1回線	12回線
1回路あたりのメッセージ登録件数	128件	4,000件
1メッセージあたりの録音時間（最大）	15分	180分

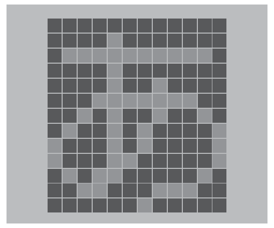
*1　Type M、Type Lは最大6時間まで増設可能。

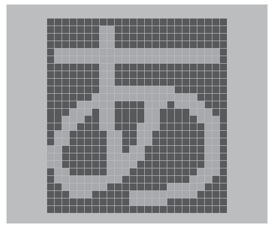
クール&モダンの中に、使いやすさと高機 能を凝縮しました。

原寸大

見やすいLCD

24×24ドットによる「なめらかな文字表示」


12×12ドット（従来機種）


24×24ドット

本体、ディスプレイともに「角度の調節が可能」

見やすい角度に調節できます。

使いやすい高さに調節できます。

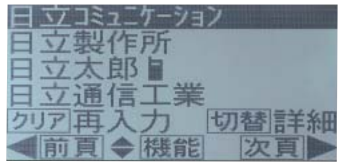
文字をくっきり目立たせる「白黒反転表示」

着信時の色で発信者を識別できる「7色バックライト」

電話帳

カーソルキーによって携帯電話感覚の検索、発信が可能。

システム共通電話帳と各電話機ごとに登録できるマイ電話帳を合わせて、最大10,000件の登録が可能。カナ検索やグループ検索から発信できます。また、発信履歴や着信履歴からの登録、パソコンからの登録も可能です。



電話帳検索表示例

登録件数

		機種		
		Type S	Type M	Type L
電話帳		システム共通電話帳と各内線のマイ電話帳の合計10,000件		
発信履歴		20件		
着信履歴	電話機ごと	50件		
	システム（応答+不応答）	1,000件	5,000件	

不応答履歴

出られなかった着信も大切に記録。

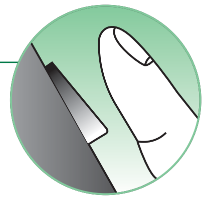
短時間の不在中にかかってきた着信も、不応答履歴にしっかりと記録します。発信履歴／着信履歴と同様に検索して、折り返し発信をすることができます。また、発信した履歴には「発信済」と表示されるので、同じお客さまに何度も繰り返してかけ直してしまう心配もありません。

不応答履歴表示例（発信済み）

押しやすいボタン

電話機の角度を変えても押しやすいボタン。

チルト機能によって電話機を急角度で利用しても押しやすいように、ボタンの表面に傾斜をつけました。



省電力機能

デスクの上で、こまめに省電力に貢献。

一定時間以上無操作の状態が続くと、その電話機のLCDや外線ボタンのランプが自動的に消えます。また、「夜間切替」によってシステムを“夜状態”にすると、指定した電話機への給電を停止します。

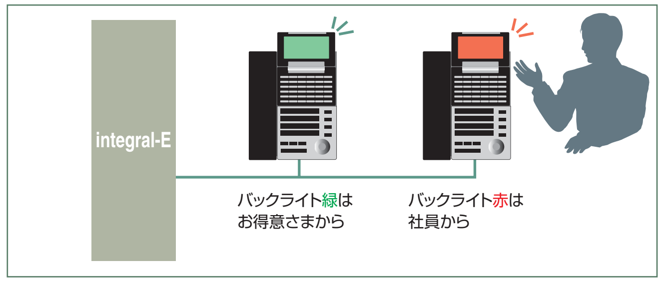
着信時の、よりスムーズでスマートな対応をサポートします。

ナンバー・ディスプレイをご利用になるには、NTTの「ナンバー・ディスプレイ」または「INSナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。

発信者識別 オプション *1

着信音とバックライトの色で発信者を識別。

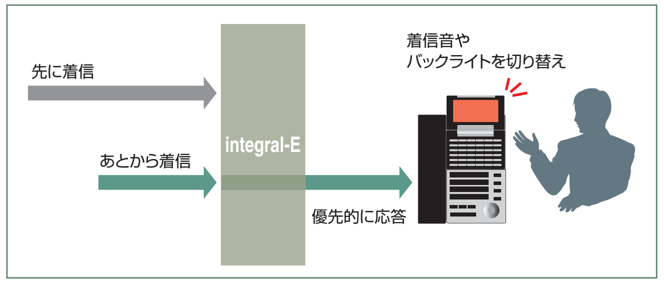
電話帳グループごとに着信音とバックライト色を設定できます。「お得意さま」や「社員」など、かかってきた電話の発信者を応答前に識別することができます。



優先応答 オプション *1

優先設定している相手からの着信に優先的に応答。

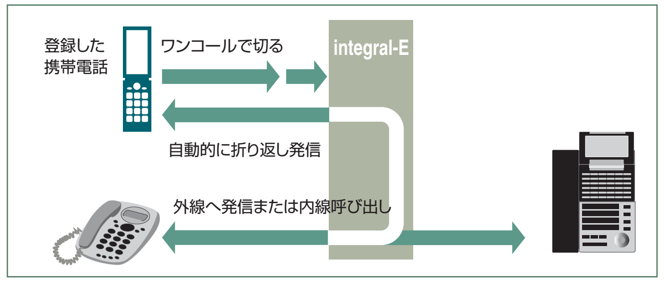
先に着信していても、優先設定した電話帳グループから着信すると、着信音やバックライトを切り替え、優先的に応答します。



自動折り返し発信 オプション *1

携帯電話の料金負担なしに通話が可能。

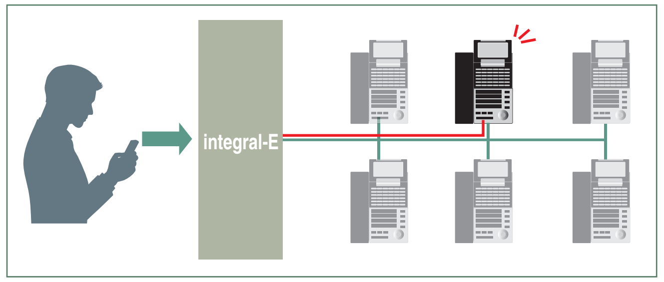
登録した携帯電話からオフィスに発信してワンコールで切ると、主装置からその携帯電話に自動的に折り返し発信します。接続した携帯電話では、そのまま内線を呼び出したり、外線に発信することができます。携帯電話側には料金負担がかからず、一般固定回線の発信通話料で通話ができます。



ホットライン オプション *1

相手に応じて着信電話機を特定できる。

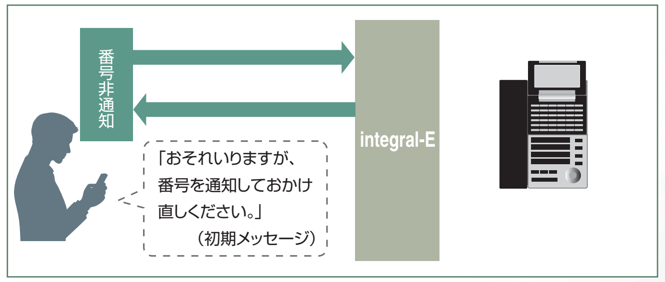
特定の相手先からの着信に対して、決められた1台の電話機だけが鳴るように設定することができます。「お得意さま」と「担当営業」をホットラインで結ぶことができます。



非通知着信拒否 オプション *1

番号非通知の相手からの着信を拒否。

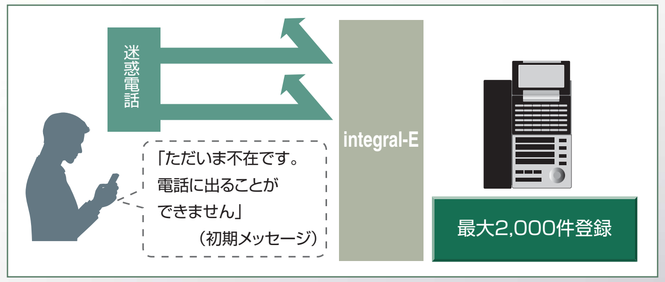
番号を通知してこない相手の着信を拒否することができます。番号の通知を依頼するメッセージを流して対応することもできます。



着信拒否 オプション *1

最大2,000件の番号を登録可能。

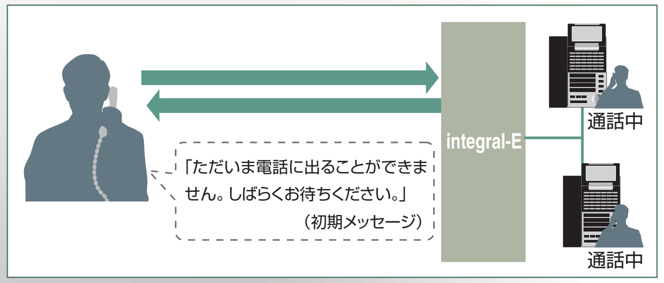
迷惑電話など、電話を受けたくない相手の番号を最大2,000件登録できます。着信拒否番号の登録は、通話中や発着信履歴からワンタッチで登録できるほか、電話番号を入力しての登録も可能です。



お待たせメッセージ

なかなか出られない着信にメッセージで応答。

電話が集中してすぐに出られないときなどに、自動的に応答し、メッセージを流して保留状態にします。保留に応答できない場合には、メッセージを流してから切断するか、用件を録音してもらうこともできます。



FAXでもナンバー・ディスプレイ表示 オプション *1

内線収容したFAXにもナンバー・ディスプレイ情報を送出。

従来、直通回線にFAXを接続して受信記録などを利用していた場合でも、FAXを内線収容にしても同様に機能します。

電話/FAX自動切替

電話機とFAXへの着信を自動的に振り分け。

電話機とFAXで同じ番号を利用している場合でも、着信内容に応じて自動的に着信先を振り分けます。

FAX受信通知

FAXへの着信を電話機で確認。

FAXへの着信があったことを、電話機のアラーム音やディスプレイ表示によって確認することができます。自席から離れた場所にFAXが設置されていても、すぐに着信を知ることができます。

*1　Type Sは標準搭載。Type M、Type Lでアナログ回線利用時に必要。

選べる留守番機能

外出時や夜間、休日も、オフィス業務をしっかりと支えます。

不在にしている理由、電話をかけてくる相手、受ける電話機などに応じて、さまざまな対応方法を選択できます。

転送電話

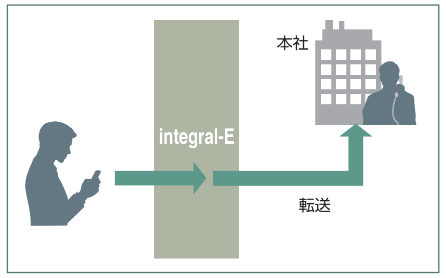
オプション*1

多彩な転送方法で、大事な電話をつなぎます。

状況に応じて使い分けられる、さまざまな転送機能を備えています。電話会社の転送サービスと異なり、月々の利用料は必要ありません。
あらかじめ登録した14の転送先から選択して設定ができます。

■ 1か所転送

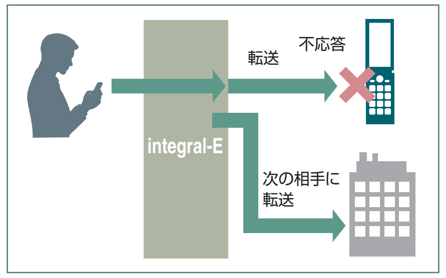
出張所やサテライトオフィスなどでだれもいなくなってしまう場合、転送先を本社に設定しておけば、かかってきた電話を本社で受けられます。



※着信した回線以外にもう1回線（チャネル）必要です。

■ 追っかけ転送

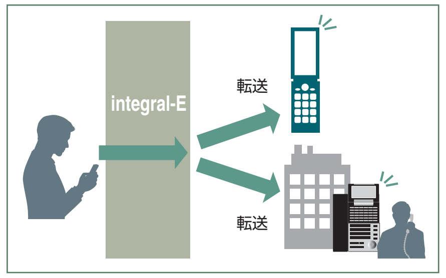
1か所を呼び出し、応答がなければ別の相手に転送します。



※着信した回線以外にもう1回線（チャネル）必要です。

■ ツイン転送

2か所の転送先を同時に呼び出し、先に応答した方と接続します。

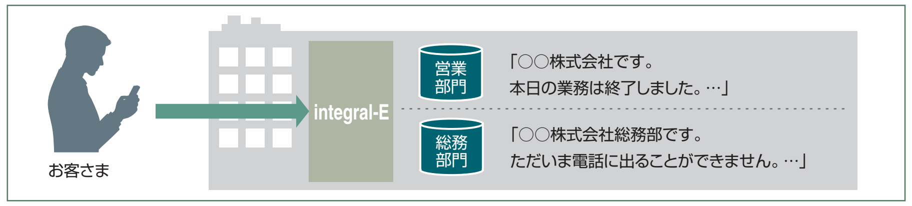


※着信した回線以外に2回線（チャネル）必要です。

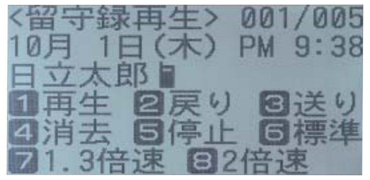
留守録（RECU/VMU*2）

部署ごとなど、状況に応じて録音方法を設定できます。

部署ごとに応答メッセージの種類を選択することができます。また、設定のセットや解除も、部署別に独立して運用することができます。
RECU利用時は、メッセージの再生中に再生速度（1.3倍速／2倍速）を変更できます。



※応答メッセージは、固定のメッセージ以外にオリジナルのメッセージを録音して使用することもできます。



RECUの留守録再生画面例

その他の対応方法

オプション*1

そのほかにも、さまざまな対応方法を選択可能。

■ 応答専用メッセージ

不在時の着信に対して、用件を録音しないで応答専用メッセージを流すことができます。固定のメッセージ以外にオリジナルのメッセージを録音して使用することもできます。

■ 発信者による選択

主装置が自動応答して、発信者に「お急ぎの方は1をダイヤルしてください。担当者に転送します。翌営業日でよい場合には2をダイヤルしてください。…」と音声ガイダンスで答えます。

■ 留守録+転送電話

外線を着信すると転送電話を起動し、遅れて留守録を開始します。転送された側では留守録の内容を聞くことができます。内容を確認後、発信者と通話するか否かを選択できます。

多彩な留守番機能の中から、外出中あるいは休日などの状況に応じた対応方法を選択して設定できます。
設定はボタン操作による設定と、タイマーによる自動設定が可能です。

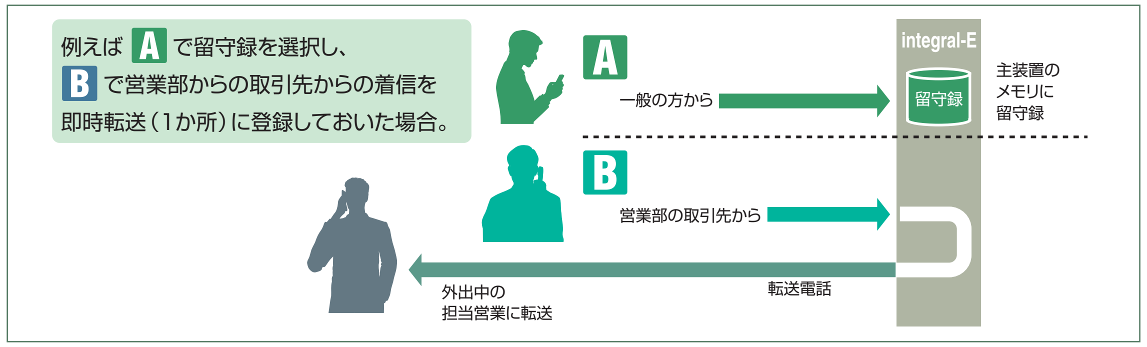
A まず、テナントごとに対応方法を選択します。

No.	動作	No.	動作
1	即時転送（1か所）	7	留守録
2	即時転送（追っかけ）	8	お話中（BT返し）
3	即時転送（ツイン）	9	専用メッセージ
4	不応答転送（1か所）	10	発信者による選択（1:転送電話／2:留守録）
5	不応答転送（追っかけ）	11	通常着信
6	不応答転送（ツイン）	12	留守録+転送電話

B また、電話帳グループ（最大15グループ）ごとに対応方法を選択して登録します。

電話帳グループ	分類	動作
グループ1	営業部の取引先	即時転送（1か所）
グループ2	資材部の取引先	留守録
グループ3	社員の携帯電話	通常着信
≈		
グループ15		

C さらに、テナントごとに最大20件の電話番号を追加して対応方法を指定します。



テナントごとに設定できる昼夜切替

マニュアル切替とタイマーによる自動切替の2通りに対応。

切替ボタンや画面操作によって切り替える方法と、タイマーによって自動切替する2通りの方法を選ぶことができます。

タイマーによる設定例

*1 Type Sは標準搭載。Type M、Type Lでアナログ回線利用時に必要。
*2 VMUはオプションになります。

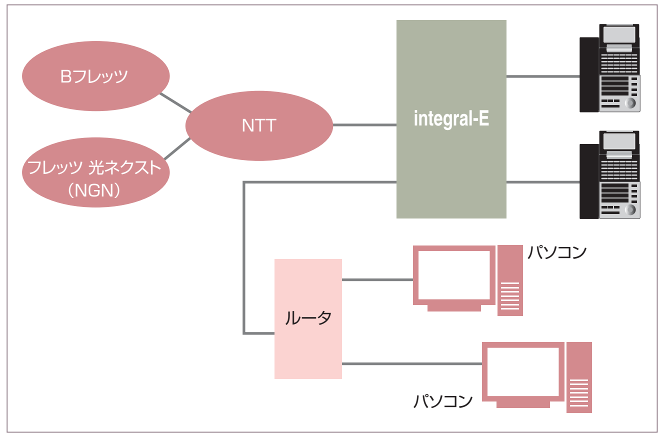
先進の通信環境導入でコストを削減し、機動力をアップします。

ひかり電話オフィスタイプ対応

オプション

アダプターなしで、お得な「ひかり電話」が利用可能。

「ひかり電話オフィスタイプ」を外付けアダプターなしで利用できます。電話番号を変えることなく、お得な料金のサービスが利用できます。



- 通話料は全国一律で8.4円／分（税込み）。
- NTT東日本とNTT西日本のそれぞれのエリア内に複数の拠点がある場合、「グループ通話定額」のサービスを利用すると、登録した拠点間音声通話料が定額となります。
  定額料：420円／1チャンネル（税込み）
- 最大8チャンネル、32番号まで利用できます。
- ひかりブロードバンドによる高速インターネットが利用できます。
- 「フレッツ 光ネクスト」（NGN）でもアダプターなしで利用できます。【近日発売】

IP電話対応

オプション

同一キャリアどうしの通話料金が無料に。

フュージョン・コミュニケーションズの「FUSION IP-Phone」、NTTコミュニケーションズの「OCNドットフォン オフィス」、KDDIの「KDDI-IPフォン」に対応。同一キャリア内の無料通話や、格安な通話料金のサービスを利用することによって、通話コストの削減が可能です。

携帯アダプター

オプション

オフィスから携帯電話への発信を定額化。

携帯電話に発信する場合、「MA-100A」を経由することで携帯電話会社の定額プランを適用することができます。

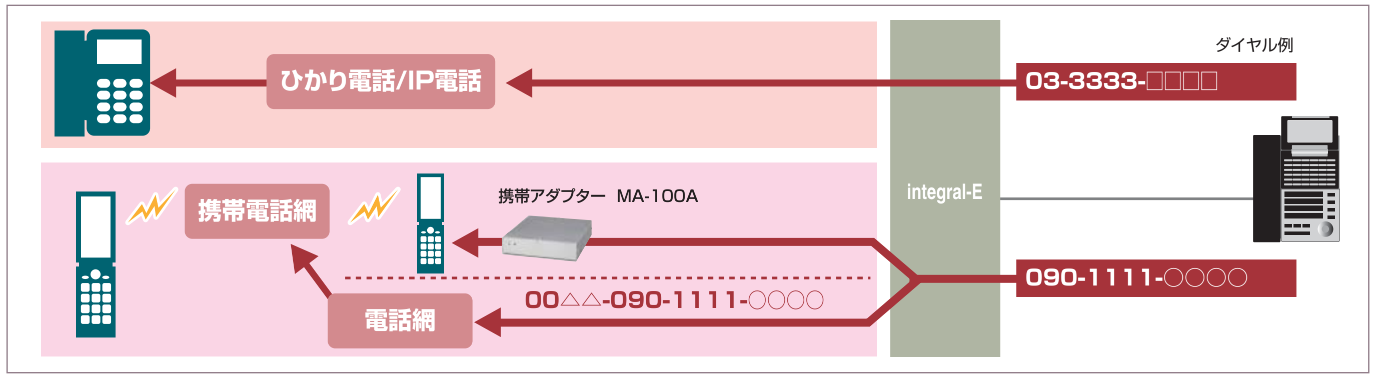
※対応可能な携帯電話会社：NTTdocomo
KDDI（au）
SoftBank

固定発携帯通話

事業者識別コードを自動付加して、割安サービスを利用。

固定電話から携帯電話に発信する場合、発信者が携帯電話番号をダイヤルしても自動的に事業者識別コード（00△△）を付加して、割安な通話料金を利用できるようにします。

各電話会社のサービスを面倒な手間なく利用できます。



※Bフレッツ、フレッツ 光ネクスト、ひかり電話、ひかり電話オフィスタイプ、グループ通話定額は、NTT東日本およびNTT西日本の商標または登録商標です。

事業所PHS

オプション

ワークスタイルに応じて3機種から選択可能。

街では公衆PHS、オフィスではコードレス内線として利用可能。移動中でもつながりやすく、高音質です。

ラインキー付 HI-D5PS
- 8外線に対応するラインキー付
- 全角10文字×3行の漢字表示大型ディスプレイ
- 操作しやすいカーソルキー

カラーディスプレイ付 HI-D6Ⅱ
- スケジューラ（予約管理機能）
- リモートロック
- 端末で留守録

卓上タイプPHS PHS-30DA
- ラインキー 12個を含む30個のプログラマブルキー搭載
- 全角10文字×6行の漢字表示ディスプレイ
- ドアホン着信音
- ウィルコムW-VPN対応
- バッテリーを内蔵し、持ち運び可能

※公衆PHSとして利用する場合には、別途PHS会社との契約が必要です。

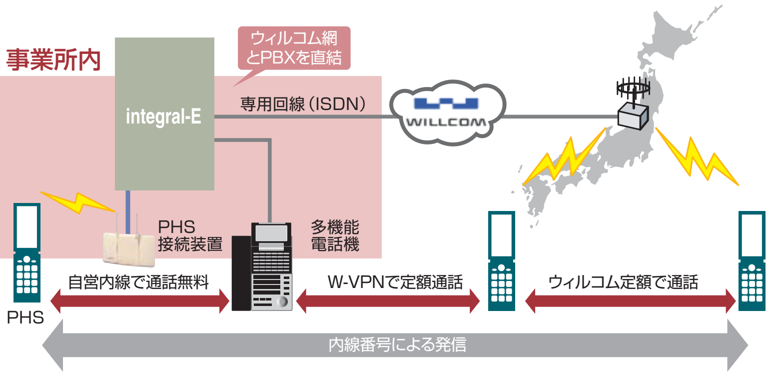
W-VPN対応

オプション

外出先でも内線番号での通話が可能。

「integral-E」とウィルコムのネットワークを専用回線で接続することによって、内線電話機とW-VPNに登録したPHSが内線番号で通話できます。

- 外出先からも内線番号で発着信できるので、取り次ぎの手間などを削減できます。
- 内線番号での通話は、定額料金でかけ放題です。
- オフィス不在時の転送電話も、W-VPN登録端末に転送すれば発信者の電話番号を表示できます。



WX220J-Z　WX321J-Z　WX330J-Z

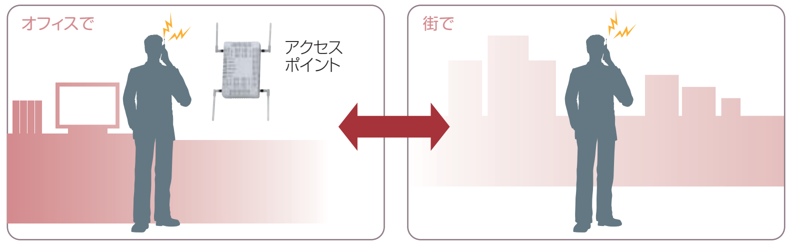
※W-VPNの利用には、「integral-E」とウィルコム網を接続する専用回線の契約が必要です。
※W-VPNに登録する電話機は、ウィルコム定額プラン、もしくはウィルコムビジネスタイム定額トリプルプランへの加入、および、W-VPN内線オプションの契約が必要です。
※NTTの「ナンバー・ディスプレイ」または「INSナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。

無線LANデュアル端末

オプション

街では携帯電話、オフィスではコードレス内線に。

無線LANに対応したNTTdocomoのFOMA®端末、KDDIのau端末を内線電話機として使用できます。



FOMA®/無線LAN デュアル端末

無線LAN対応 au携帯電話

※無線LANデュアル端末接続は2.4GHz帯の電波を使用します。そのため同じ帯域を使用する、無線LAN、Bluetooth、電子レンジなど周囲の電波環境により使用できない場合があります。
※「FOMA」は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。

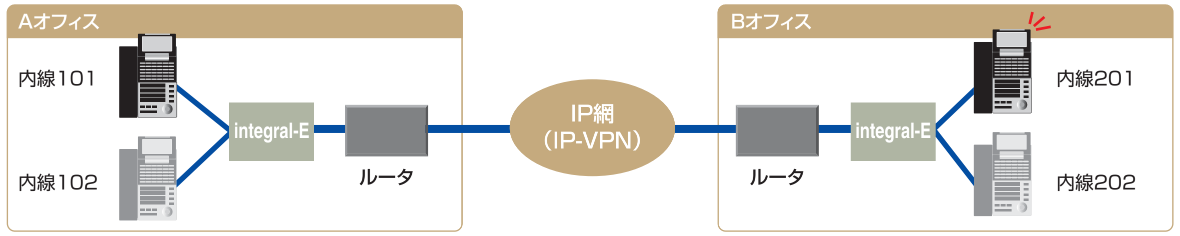
広がるビジネスに、変化するワークスタイルに柔軟に対応します。

IP網を使った拠点間通信

オプション

複数の拠点間で、内線通話が可能。

複数の拠点にそれぞれ「integral-E」の主装置を設置してIP網（IP-VPN）で接続すると、拠点間でも内線番号で相互通話できます。

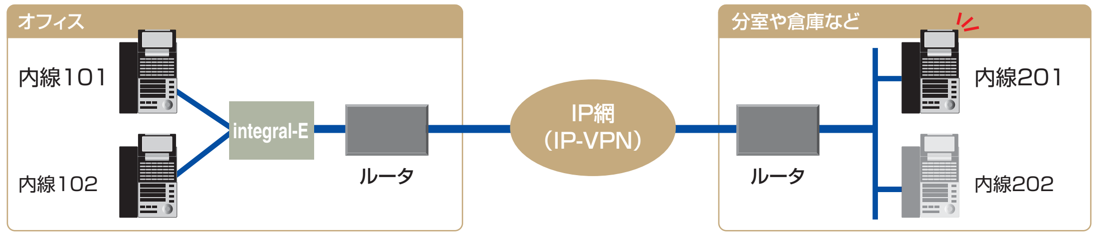


IP内線

オプション

内線のIP化で、離れた拠点にも電話機を設置。

内線をIP化することによって、LAN配線と統合できます。さらに、IP網（IP-VPN）を利用することにより、主装置を設置せずに電話を利用できます。



※使用できる電話機はET-36iE-IPSDとET-15iE-IPLDです。

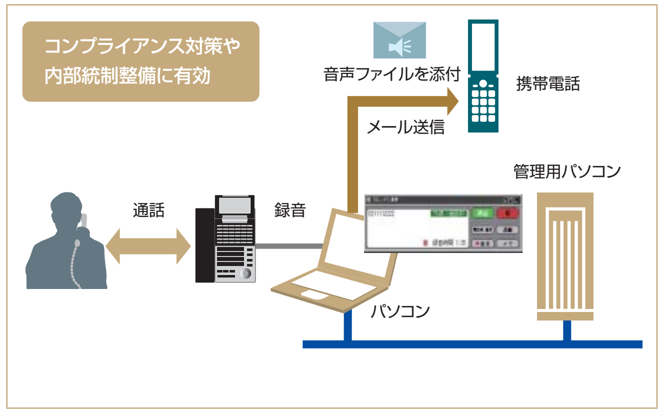
PC連動

オプション

パソコンでの通話録音や履歴管理などが可能。

電話機とパソコンを高度に連動させて利用できます。また、管理用パソコンで、各電話機の発着信履歴や録音ファイルなどを一括管理することもできます。

- 自席のパソコンで通話を録音し、その音声ファイルを電子メールで送信できます。
- 音声ファイルは、携帯電話でも再生できる形式です。
- 音声ファイルを発着信履歴とリンクして保存できます。
- パソコンに登録した電話帳から発信したり、着信時に電話帳の情報を表示したりできます。
- 管理用パソコンで、各電話機ごとの発着信履歴・通話録音ファイルを一括管理できます。

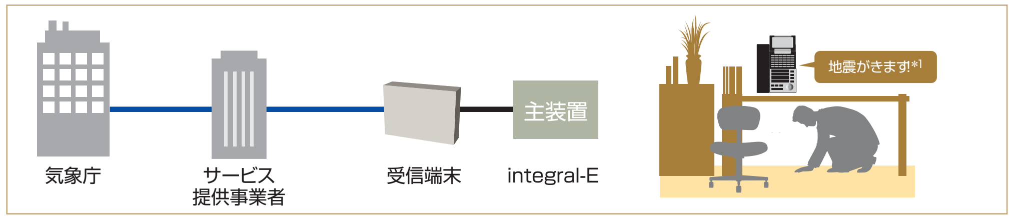


緊急地震速報連動

オプション

緊急地震速報を電話機からお知らせ。

強い揺れが来るまでのわずかな時間に、オフィスで身を守るためのアドバンテージを提供します。



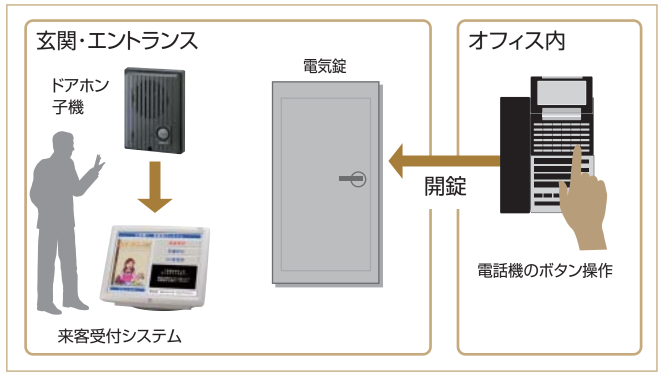
＊1　音声メッセージの内容は接続する受信端末の仕様により異なります。
※緊急地震速報は地震の大きな揺れが到達する前に、気象庁から発表された地震速報が提供事業者を通じて受信端末に配信されます。
※本機能の利用には、別途サービス提供事業者との契約および受信端末の設置が必要です。

エントランス・ソリューション

オプション

電話機で応答して、電気錠を開錠。

来客受付システムやドアホンからの呼び出しに応答して、電話機の操作で電気錠を開錠することができます。

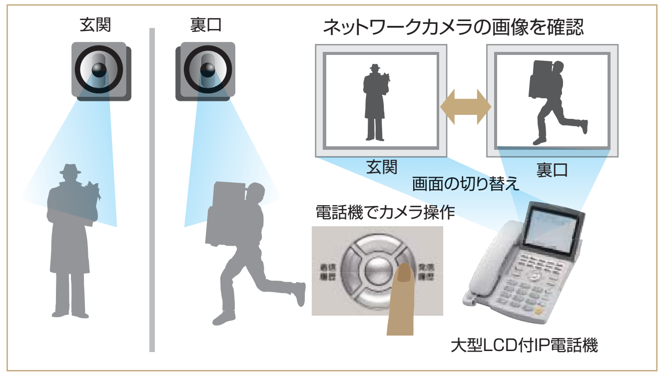


ネットワークカメラ連動

オプション

電話機でネットワークカメラを遠隔操作。

ネットワークカメラの映像を大型LCD付IP電話機のディスプレイで確認できます。また、カメラの切り替えやパン・チルトなどを、電話機のカーソルとボタンで遠隔操作できます。



センサ連動

オプション

オフィスの異常を検知して、自動発信で通知。

センサが異常を検知すると外線3か所、内線3か所に発信し、「非常事態発生（初期メッセージ）」などのメッセージを流します。その後、応答した電話機の操作によって、自動的にハンズフリーとなり、電話機周辺の音を聞いたり、スピーカーから発信者の声を送出することができます。

自動的にハンズフリーとなり、
電話機周辺の音を聞いたり、スピーカーから発信者の声を送出できます。

■ センサ付電話機（近日対応）

ディスプレイ部分に前後2個のセンサを内蔵。電話機周辺の侵入者を検知します。

センサ付電話機

使い方に応じて選べる多彩な端末を用意しました。

各機種とも、発着信や保留に便利なラインキー付。ナンバー・ディスプレイの情報も表示できます。
ボタン電話機と同様の使いやすさとコードレスならではの機動性を備えています。

ディジタルコードレス電話機S
ET-8iE-DCLS

ハンディタイプのコードレス電話機。
常時移動しながら使用する方に
お勧めのタイプです。

発信履歴 20件　着信履歴 20件

- 発着信や保留に便利な8個のラインキー付
- 連続通話時間:約5時間
- 待ち受け時間:約300時間

ディジタルコードレス電話機L
ET-8iE-DCLL

適度な大きさで操作しやすい。
デスクまわりのちょっとした移動が
多い方におすすめです。

発信履歴 20件　着信履歴 20件

- 連続通話時間:約5時間
- 待ち受け時間:約200時間

ディジタルハンドルコードレス電話機
ET-36iE-DHCL

デスクで使用するときの多機能と、
移動しながら使える利便性を兼ね
備えたタイプです。

発信履歴 20件　着信履歴 20件

- 連続通話時間:約5時間
- 待ち受け時間:約300時間

アナログコードレス電話機
ET-8iE-CLS

親機からの通話到達距離が
約300mの長距離タイプです。

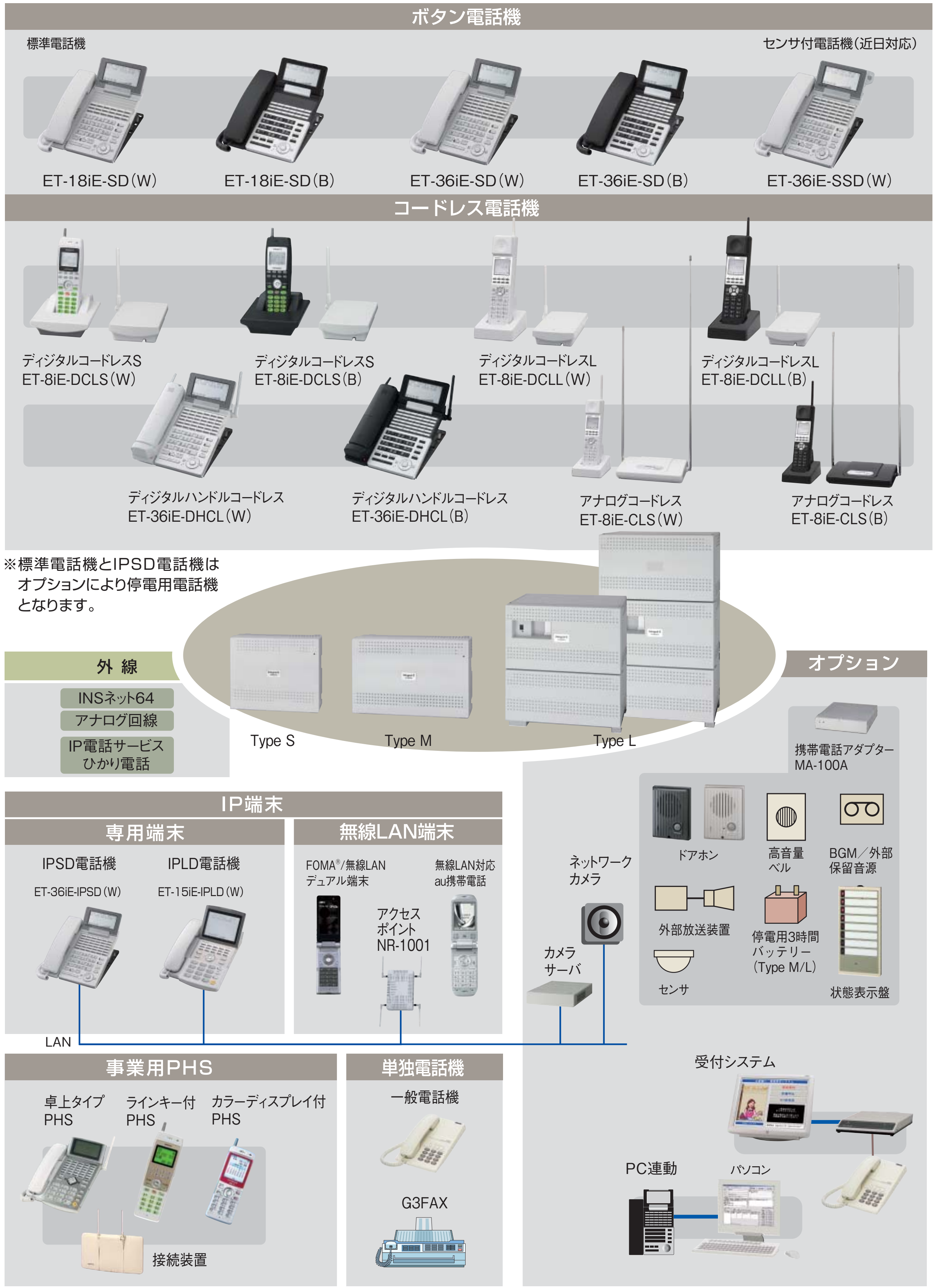
発信履歴 20件　着信履歴 20件

- 通話到達距離最大300m[*1]の長距離タイプ
- 発着信や保留に便利な8個のラインキー付
- 連続通話時間:約7時間
- 待ち受け時間:約70時間

*1　本装置は小電力コードレスホンであり、親機と子機の電波の届く距離は周囲の環境によって異なります。小電力コードレスホンではその距離は最大100m程度ですが、本装置では受信アンテナの感度を上げることでより広い範囲で利用できるよう工夫しています。最も条件の良い状態では最大300m程度までの通話も可能ですが、コンクリート壁や金属の扉、立ち木などの障害物および電波環境によって距離が短くなることがあります。お使いになる前に使用範囲をお確かめください。

使用上の注意
- ●コードレス電話機は通話エリア外へ出た場合、音声が途切れたり、ノイズが入り、「プッププッ」と警報音が鳴ります。すぐに通話エリアに戻れば通話は継続されます。
- ●ディジタルコードレス電話機、ディジタルハンドルコードレス電話機は、複数の電波を用いた傍受されにくいタイプで、音声を特殊加工したのち電波を送信する秘話機能を有しております。しかし電波を使用している関係上、第三者が特殊な手段を講じた場合には、盗聴を完全に防ぐことはできません。この点について十分配慮してご使用ください。
- ●コードレス電話機(長距離タイプ、ET-8iE-CLS)には秘話機能はありません。
- ●コードレス電話機は、建物の構造や材質や電子機器の配列に影響され通話できる範囲が変化したり、電気雑音の影響を受けることがありますので、あらかじめご確認のうえ電波状況の良い場所に設置してください。
- ●コードレス電話機は、電波状態により接続台数が制限される場合もあります。特に、近接して複数台数設置する場合は、最低2m以上(長距離タイプは4m以上)離してください。
- ●連続通話時間、待ち受け時間は設置環境により短くなる場合があります。

システム構成例



※標準電話機とIPSD電話機は
オプションにより停電用電話機
となります。